平成31年度 山県市学校教育の指針

山県市教育委員会

生涯学習の基礎を培い、特色ある学校づくり・山県市ならではの教育を推進する 「分かる授業・心にひびく教育」

重点目標

学ぶ意味や喜びを味わえる 学習づくり 児童生徒のよさを生み出す 環境づくり 信頼に満ちた安心・安全な 学校づくり

3つの教育実践 「規律・学力・自己有用感」の推進

確かな学力の定着

児童生徒の主体的な学びを通して学力の定着を図る授業改善に取り組む。

自己有用感の涵養

よさを価値付け、互いを認め合い、 心のつながりや居場所を実感でき る絆づくりを推進する。

規律の徹底

基本的な学習・生活習慣について 全校で徹底して取り組むべき基本 事項を明確にし、取り組む。

学校経営

地域・保護者と連携し、全教職員が協力して活力ある学校経営をする。 ~学校の教育目標の具現に徹し、児童生徒一人一人を 大切にした学年・学級経営の充実を図る~



課題を明確にし、主体的に研修を進め、確かな指導力を身に付ける。

教科指導 生徒指導

学力向上を推進するために、基礎的・基本 的な知識及び技能の習得を図り、思考力・ 判断力・表現力等を育むとともに、主体的 に学習に取り組む態度を養う。

道徳教育

「特別の教科 道徳」を要として、自己を見つめる力と他を思いやる豊かな心を育てる。

外国語・外国語活動

小・中学校間の連携体制の充実を図り、外国語を通じて、より豊かにコミュニケーションを図る力を育てる。

特別活動

所属感を高め、よりよい生活や望ましい人間関係を築こうとする自主的、実践的な態度を育てる。

総合的な学習の時間

探究的な学習を通して、よりよく問題を解 決する資質・態度を育てる。

共感的な児童生徒理解に徹し、よりよい 人間関係の形成を図り、自己指導能力を 育てる。

健康教育

生涯にわたって運動に親しみ、「歯と口腔 の健康づくり」を核として健康な生活を営 む態度を育てる。

安全教育

防災教育を核として、進んで安全で安心な 社会づくりに参加し貢献できるような資質 や能力を養う。

特別支援教育

校内体制の充実を図り、一人一人の教育的 ニーズに応じ、社会的自立のための基盤と なる力を育てる。

キャリア教育

社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる資質・能力を育てる。

人権教育 全教育活動を通し、人権尊重の精神にあふれ、自分の大切さと共に他の人の大切さ も認めることができる態度を育てる。